



玉川第一小学校・学校だより

令和4年6月7日

No. 5

文責：校長酒井

# 玉一っ子通信



～失敗やトラブルを学びに変える教育～

＜☆ともだち大好き！☆学ぶの大好き！☆じぶん大好き！＞



## 一人一人が主人公、思いの詰まった運動会

「校長先生、手伝いに来たよ。」

運動会の朝、保護者さんが車の窓から声をかけてくださいました。早朝のメールでの呼びかけに快く応えてくださった保護者さんです。前日の記録的な大雨に、開催が危ぶまれた運動会ですが、本部役員、厚生委員様だけでなく、多くの保護者さんが自主的に集まり整地作業を行ってくださったお陰で、校庭の状況もみるみる回復し無事予定通りの開催となりました。子どもたちの多くも前日から作業に参加しました。

急な延期と前日の大雨で、多くの方々にご心配をおかけした運動会でしたが、終わってみれば全て順調に進み、校庭のコンディションも尻上がりに良くなり、天気も味方した奇跡の運動会となりました。運動会は、数ある学校行事の中で人気が高く、子どもたちのモチベーションは、一週間の延期などには負けません。演技種目は、児童や教員の思い保護者の希望も加味し、何度も話し合っただけで決定したものです。ですから、運動会へ臨む気持ちが違います。ちなみに、当日救護室を訪れた児童はわずかに3人、いずれもかすり傷程度でした。

靴が脱げようが、帽子が飛ばようが、ゴールテープに向かい一目散に走りきる児童の本気の姿を見ると、やはり大切な行事だとなつくづく思うとともに、開催できたことを心から嬉しく思います。

2年ぶりに春の実施となった運動会。新型コロナウイルスの感染拡大のリスクが全くなくなることは、しばらくはないかもしれませんが、しかし、教科に代表される教室での学習はもちろん大切ですが、行事にはそれぞれの目的があり子どもたちの成長には欠かせませんし、学びを止めることはできません。どうぞこれまで通り、ご理解とご協力をお願いします。

午前中の開催でしたが、内容とみんなの思いがギュッと詰まった思い出深い運動会となりました。ありがとうございました。

### 16年目、玉一伝統の尾瀬環境学習（修学旅行）

6月2・3日、6年生は玉一小伝統の尾瀬環境学習（修学旅行）を実施しました。予報では午後から雷でしたが、桧枝岐村に到着すると絶好の尾瀬日和！、燧ヶ岳もくっきりと青空に浮かびます。

尾瀬沼までの片道約4キロの道のりでしたが、昨年度の大雪の影響で木道にたどり着くまでは、雪道を用意深く進みました。慣れない雪に足を取られバランスを崩す子が続出も、尾瀬の雄大さに疲れもどこかへ行ってしまったようです。大江湿原、尾瀬沼周辺に咲き始めた可憐な水芭蕉も、子どもたちの心にしっかりと残りました。

2日目は大内宿、鶴ヶ城、県立博物館見学、そして昼食は、超有名店「田季野」の輪箱飯（わっぱめし）をぺろり。初夏の会津を十分に堪能した6年生でした。



＜全員総出で・・・＞



＜2年ぶりのチャンス走＞



＜燧ヶ岳と尾瀬沼を背に！＞

裏面もご覧ください↓

## 全校集会（プール開き）校長の話

日時：令和4年6月6日  
場所：体育館

※ 当日は、時間短縮のため少しだけ内容を割愛して伝えました。本当はこんな話をしたかったのです。原文を紹介します。

全校生の皆さんおはようございます。久々に全校生で集会を行うことができます。皆さんが感染症の予防にしっかり取り組んできたお陰ですね。

今日は朝からあいにくの雨でした。気がつけば6月、もうすぐ梅雨に入ります。先々週は運動会があり、みんなの元気で力強い姿を見ることができました。楽しかったですね。

先週は、6年生の修学旅行がありました。尾瀬国立公園というところを散策したり、県立博物館を見学したりととても充実した2日間でした。おとといの土曜日は、5・6年の特設陸上部員の人たちが、白河の陸上競技場での大会に参加し、大勢の前で緊張しながら最後までしっかりと走りきってきました。失敗を怖がらないで様々なことに挑戦することは、今年の「玉っ子」のテーマです。とても良い経験を積むことができましたね。

さて、いよいよ水泳の季節がやってきました。6年生がプールサイドをきれいにしてくれたので、後は水がたまるのを待つばかりです。今年の水泳の目標はもう決まりましたか？学習も運動も何でもそうですが、大切なのは自分のイメージを持つことです。そのためには目標が大事です。6年生の学習が終わるときには、最低でも25メートル泳ぎ切れる「玉っ子」になりましょう。そのために、各学年で水に慣れたり、ビート板で泳いだり、少しずつ力を付けてほしいと思います。

実は、わたしたちの命はもともと海で生まれました。今から4億年も前の話です。ですからわたしたちは必ず泳げると研究者は言います。校長先生もそう思います。だって、皆さんも赤ちゃんの時はお母さんのお腹の中の水の中で泳いで育ったのです。手のひらを出してみましょ、よく見ると水かきができていますね。それがその証拠です。どんなに水が苦手な人でも必ず水に浮き、泳ぐことができます。

しかし、何もしないで泳ぐことができるようになった人はいません。長く泳げるようになるために大切な事が一つあります。それはできるだけ多くプールに入り練習することです。でもこれが意外に難しい！

- 
- 1, 道具を忘れないこと（自分で準備する。毎日入れるようにする。）
  - 2, 準備を早くすること（素早く着替える。髪の毛も邪魔にならないようにする）
  - 3, 体調を整えること（早寝、早起き、朝ご飯。特に給食をしっかり食べること）
- 

この後、係りの先生から詳しいお話があります。約束を守って、楽しい充実した水泳学習にしましょうね。

